



令和3年9月1日

富山市長 藤井 裕久 様

富山市民営化対象保育所
及び引受法人選考委員会
委員長 野尻 昭一



富山市立保育所の民営化に係る
引受法人の選考について（答申）

令和3年8月26日付けで諮問のありました標記の件については、当委員会において鋭意検討を重ね、次のとおり結論を得たので、答申します。

第 1 答申の結論

今回の富山市立堀川保育所の民営化に係る引受法人の選考については、次のとおり結論を得た。

社会福祉法人あおぞらこども福祉会（理事長 藤井 泰三）を推薦する。

第 2 答申の理由

- 1 今回の諮問に対し当委員会では、民営化の趣旨である「市民がより利用しやすい保育所づくり」を実現できる法人を選考するため、「引受法人選考基準」を踏まえ、応募のあった計 2 法人について、「法人組織」「保育所運営」「保育事業」「職員配置」の 4 つの視点から、書類及び理事長等へのヒアリングを行い、慎重かつ厳正に選考を行った。
- 2 この結果、今回、推薦する社会福祉法人あおぞらこども福祉会については、上記の 4 つの視点のいずれにおいても評価できるとともに、次のような点からも、公立保育所の運営を堅実に引き継ぐとともに、多様化する保育ニーズに適切かつ迅速に対応したサービスの提供が期待できるものと考えた。
 - ① 平成 22 年 4 月の民営化により市から移管を受けたみかど保育園（2・3 号定員：180 人）を円滑に運営してきた実績に加え、財務指標からも経営状況が良好であると判断できることから、保育環境に急激な変化をきたすことなく安定した保育所運営が期待できること。
 - ② 当該法人が運営するみかど保育園では、保護者や地域の子育て家庭が抱える保育ニーズを敏感に捉え、休日保育や年末保育などの特別保育を積極的に実施しており、保護者の多様なニーズに対応しつつ、子どもの最善の利益を保障する保育サービスの提供が期待できること。

- ③ 当該法人が市内で運営する幼保連携型認定こども園との連携が可能であり、それにより保育所職員の人事交流による職場の活性化や、保育内容の多様化と充実が図れるほか、市内の広い範囲に手厚い子育て支援事業の場が提供されることが期待できること。
- ④ 保育事業のほか、放課後児童健全育成事業（学童保育）の運営も計画されており、地域の子育て支援拠点施設として、施設機能のさらなる充実が期待できること。

おわりに

市においては、保育所の入所児童や保護者に不安を与えることなく、当該保育所が円滑に私立保育所に移行できるよう、引受法人に対する指導を行われたい。

また、公立保育所の保育内容が適切に引き継がれ、移管後も保育所の教育・保育の質が保障されるようにするとともに、保育所立地地域に根差した子育て支援拠点として移管保育所が機能し、かつ、富山市全体の子育て環境の向上を目指した取組みが移管保育所を中心として展開されるよう、引受法人に対する援助に努められたい。

そして、「市民がより利用しやすい保育所」の実現を目指して、地域のニーズに応じた様々な子育て支援の充実に全力で取り組むよう一層努められたい。